

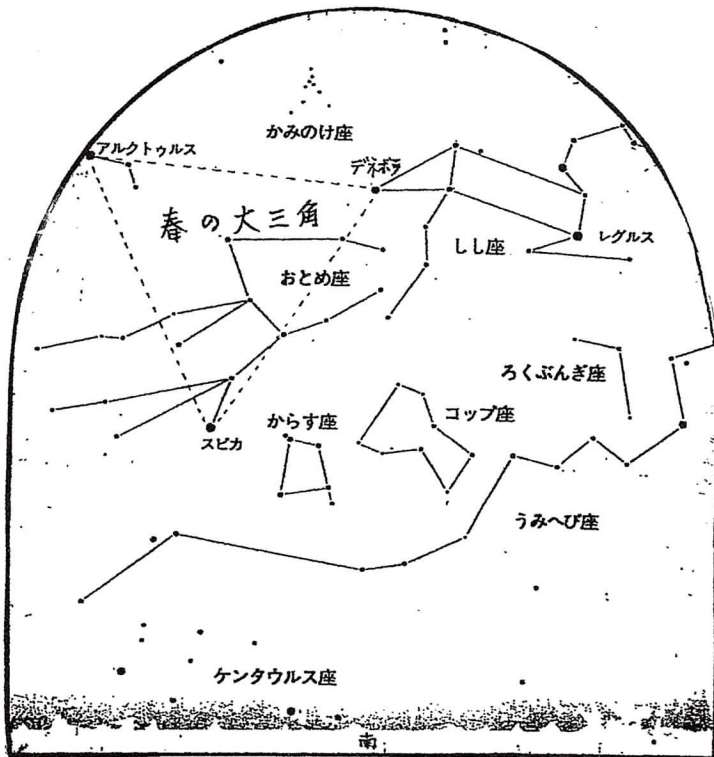
# ☆5月の太陽・月の時刻表と月齢

※下の表は黒石市役所での日の出・日の入・月の出の時刻と、午後9時の月齢と形を表したものです。(30秒未満は切り捨て、30秒以上は繰り上げ)

日	日の出	日の入	月の出	月齢と形	日	日の出	日の入	月の出	月齢と形	日	日の出	日の入	月の出	月齢と形
1	4:36	18:34	4:47	0.6 ●	11	4:24	18:45	13:01	10.6 ○	21	4:15	18:54	---	20.6 ○
2	4:35	18:35	5:14	1.6 ●	12	4:23	18:46	14:08	11.6 ○	22	4:14	18:55	0:19	21.6 ○
3	4:34	18:36	5:45	2.6 ●	13	4:22	18:47	15:17	12.6 ○	23	4:13	18:56	0:52	22.6 下弦 ○
4	4:32	18:37	6:21	3.6 ●	14	4:21	18:48	16:29	13.6 ○	24	4:13	18:57	1:20	23.6 ●
5	4:31	18:38	7:03	4.6 ●	15	4:20	18:48	17:45	14.6 ○	25	4:12	18:58	1:44	24.6 ●
6	4:30	18:39	7:53	5.6 ●	16	4:19	18:49	19:04	15.6 満月 ○	26	4:11	18:59	2:06	25.6 ●
7	4:29	18:41	8:48	6.6 ●	17	4:18	18:50	20:23	16.6 ○	27	4:11	18:59	2:29	26.6 ●
8	4:29	18:42	9:48	7.6 ●	18	4:17	18:51	21:38	17.6 ○	28	4:10	19:00	2:52	27.6 ●
9	4:26	18:43	10:51	8.6 上弦 ○	19	4:17	18:52	22:44	18.6 ○	29	4:10	19:01	3:17	28.6 ●
10	4:25	18:44	11:56	9.6 ●	20	4:16	18:53	23:37	19.6 ○	30	4:09	19:02	3:46	0.0 新月 ●
月の図は白い部分が光っているところ、黒い部分が欠けているところを表しています										31	4:08	19:03	4:20	1.0 ●

月も地球も動いている関係で、月が出る間隔は平均して約24時間(1日)と51分くらいです。よって、前日の深夜かなり遅く出れば、その日は出なくて、次の日の深夜かなり早い時刻に出ることになります。

## 南の星空

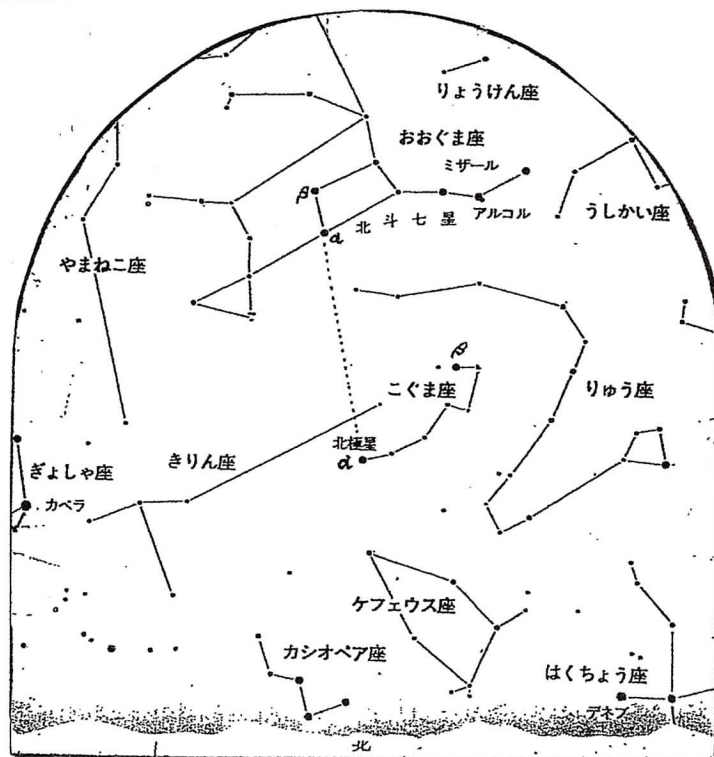


春の代表的な星座のおとめ座が見やすいところにきました。1等星のスピカは、乙女が持つ麦の穂をあらわしています。

わが国では、南天にぽつんと輝くスピカが真珠の輝きを連想させるので真珠星と言っています。

このおとめ座のスピカとうしかい座のアルクトゥルス、それにしし座で2番目に明るいデネボラの3つを結んでできる三角形を「春の大三角」と言っています。

## 北の星空



星空を見て、北極星(こぐま座  $\alpha$  星)がどの星か分かったりいろいろなことに役立ちます。

2等星で、特別には目立たないのですが、星空を観察するとき、真北の方角をしめしてくれたり、一年中、ほぼ同じところにいて、他の星の回転の中心になるなど、とても大切な星ですから、必ず、見て分かるようにしましょう。

このごろは、北斗七星が北の高くて見やすいところにいて、その北斗七星の  $\beta$  星と  $\alpha$  星を結んだ線を、そのまま  $\alpha$  星の方に約5倍ぐらいのばしたあたりに北極星が1つぽつんとあります。